

参加無料

お申込み不要
お気軽に
お越しください

とき

2020
12/12 土曜日
SAT

じかん

~~15:00~17:00~~
15:30~17:30

ところ

**ニセコ中央倉庫群
1号倉庫**

育ちと学び から考える 森と自然

水源や土壌、生物多様性の保全、レクリエーション空間の提供、そして地球温暖化の防止など、多面にわたる機能を発揮している森林。その前提として、木材などの利用を通じて森林が健全に維持・管理され、森林資源が循環的に利用されている必要があります。森林は、ニセコ町の総面積の67%を占める大切な地域資源でもあります。その状況はどうなっているのか、意外に知らないことがたくさんあります。

第1弾（第192回）の町民講座では（株）トビムシの竹本さんより地域の暮らしや風景と森林資源のつながりについて、第2弾（第194回）では（株）日本総合研究所の藻谷さんより地域振興や人口問題を切り口に地消地産や域内経済循環についてお話いただきました。

今回は、自然保育の推進に尽力されている長野県池田町教育長の竹内延彦さんをお迎えし、森林など自然空間を活用した教育・保育についてお話しいただきます。後半では、竹本さんとの対談を通して、教育の視点から森林との付き合い方について、みなさんと一緒に考えたいと思います。

※開催の根拠：ニセコ町まちづくり基本条例第5条 参加原則



講師

長野県 北安曇郡 池田町 教育長
森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク副代表

竹内 延彦 (たけうち・のぶひこ)

昭和42年、長野県東御市生まれ。大学と大学院で臨床心理学を学び、フリースクール、企業、NPO、行政と立場は変われど、一貫して子ども若者支援に取り組む。前職の長野県庁では「信州型自然保育（信州やまほいく）」認定制度の創設と普及推進に尽力し、県内外から高く評価される。2019年1月より池田町教育長に就任。共著「学校を変えれば社会が変わる」（東京書籍）ほか、執筆や講演等多数。



モデレーター
株式会社トビムシ

竹本 吉輝
(たけもと・よしてる)

昭和46年、神奈川県横浜市生まれ。国内環境政策立案に多数関与するとともに、地域商社の設立運営を通じた森林価値を高める多角的な事業展開など実績多数。

※ご参加にあたっては、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用していただくとともに、咳や発熱など体調に不安のある方は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ窓口】

ニセコ町役場企画環境課自治創生係

Mail: jichi@town.niseko.lg.jp TEL:0136-44-2121 FAX:0136-44-3500

託児対応可能です！
ご希望の方は12/02までに
ご連絡ください。